

神戸国際コミュニケーションセンター石川慎一郎研究室
2004年度前期自主授業評価報告書

ishiakwashin@anet.ne.jp
<http://www11.ocn.ne.jp/~skwshin/>

月曜3限 英語オーラル(海事科学部) Hot Beat Listeningを使った発音指導

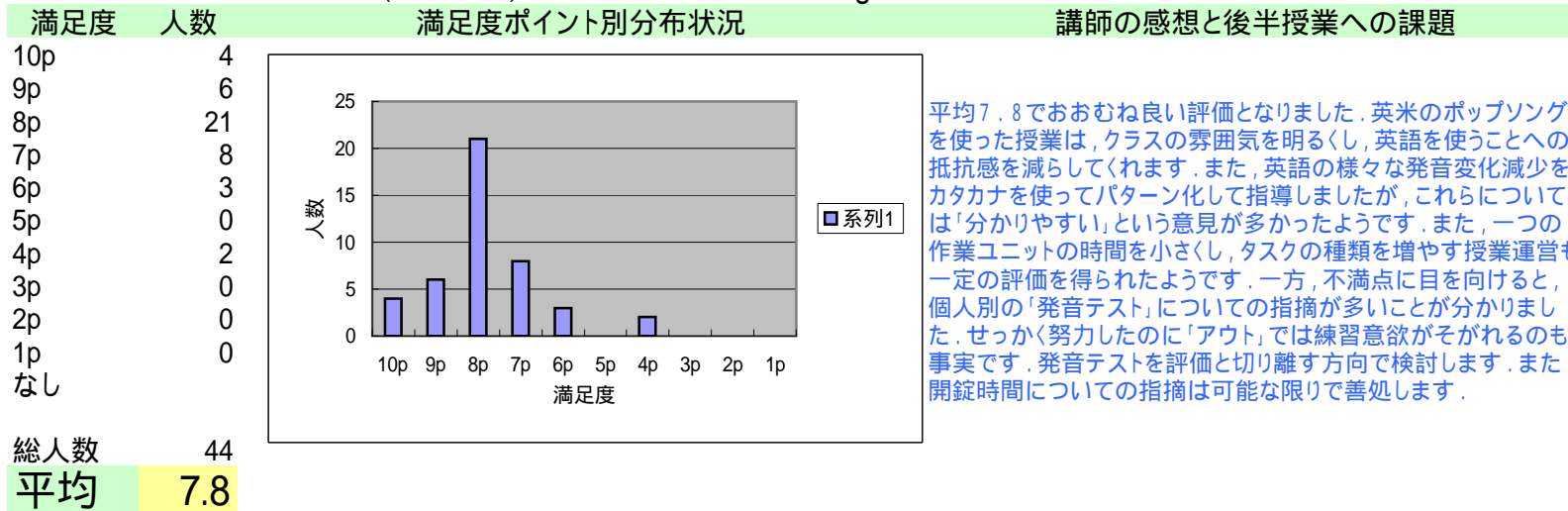
満足度	人数	満足度ポイント別分布	講師の感想と後半授業への課題		
10p	10		<p>平均7.8でおおむね良い評価となりました。歌を使った授業、グループワークを重視した授業はクラスの雰囲気を柔らかくし、恥ずかしがらずに英語を話すことを可能にします。こういう点で評価が高かったことは講師としてもうれしく思っています。一方、不満点に目を向けると、個人別の「発音テスト」についての不満が多いことが分かりました。発音の良し悪しはなかなか数値化できるものではなく、講師が聞いて自然な英語と聞こえるかどうかと言う、いわば主観的判断が主となります。しかし、指摘のように、評価基準が曖昧では練習する意欲がそがれるのも事実です。個人別の発音を評価から切り離すか、他の評価基準を考えるか、このあたりを後半授業での改善課題とします。また、細かいことですが教室のドアの開錠が遅いとの指摘、備品保護との関係で難しいところもありますが可能な限りで善処します。</p>		
9p	6				
8p	12				
7p	10				
6p	3				
5p	3				
4p	1				
3p	0				
2p	0				
1p	1				
なし	0				
総人数	46				
平均	7.8				

コメント	満足点	不満点
	<ul style="list-style-type: none"> 先生が楽しい 授業が英語 音楽 グループ作業 生の英語に触れた 発音を細かく指導してもらった 英語の発音がなぜそのようになるか理論的な説明 1回ごとに得点化していること 先生のテンションが高くてよい 音楽を聴くこと 	<ul style="list-style-type: none"> ドアをもっと早く開けて欲しい 発音が難しい 減点方式がいや 自分ひとりでグループに迷惑をかけること パターン化 音楽の中に気だるいものがある 発表が緊張 時間に厳しすぎる 発音テストの雰囲気 TOEICチャレンジで予告なく点数別に平常点をつけた

TOEICチャレンジ
 懸命な指導
 分かりやすい
 グループ議論
 細かい発音ニュアンスの指導
 先生が英語で話す
 常に何かしていて眠くない
 音楽なので親しみやすい
 勉強している感じがしない
 部屋にクーラーがつく
 部屋の設備
 英語らしい発音になる
 英語を聞き取りやすくなる
 1回で行う量に無理がない
 大量に英語を聞くので慣れてきた
 授業でかかるBGM

発音テストの基準が曖昧
 グループで平常点が付くこと
 TOEICによる加点
 発音テストの採点が厳しい
 発音評価をもっと厳しく
 早口なこと
 発音テストの評価コメントが冷たい
 全体的にざわついているときがある
 もっと早くから部屋のドアを開けて欲しい
 グループ制なので迷惑をかけている
 発音テストの評価基準がはっきりしない
 パターン化してきた
 しゃべる機会が少ない
 無理に外人のような発音をする必要はないのでは？
 コメントの言葉がきつい
 遅れて鍵を締められたが先生が遅れてもなにもない

月曜4限 英語オーラル(工学部) Hot Beat Listeningを使った発音指導



コメント 満足点 不満点

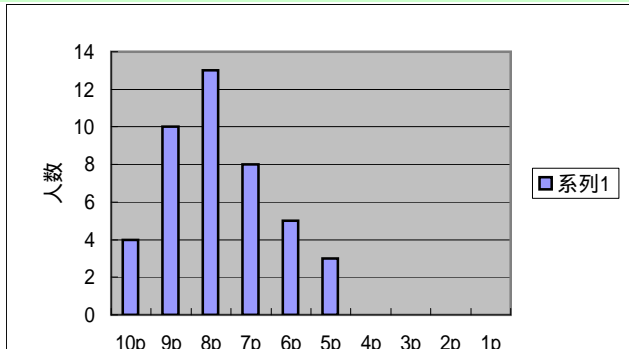
発音をきちんとやる
 周りと話せる
 音楽が聴ける
 眠くならない
 発音を全員必ず答えること
 先生と会話
 ユニーク
 先生の英語ははきはきして聞き取りやすい
 グループ制
 ネイティブの発音が理解できる
 楽しい雰囲気
 英語を聞く機会が増大
 頭を使うのに疲労しない
 説明のたとえ話が分かりやすく面白い
 授業のテンポが良い
 TOEIC
 退屈しない
 授業が楽しく英語に親しめる
 簡単な英文をしっかり発音して読むこと
 豆知識
 予習不要
 発音のコツは役立つ
 TOEIC受験による増加点数制度

難しすぎる
 教室が遠い
 厳しすぎる
 席が決まっていないこと
 連帯責任
 後ろで聞こえにくい
 個人をネタにしすぎ
 発音テストの合否基準があいまい
 ホワイトボードが後ろで見えない
 発音の採点厳しすぎ
 解答用紙の回収が早すぎる
 共同責任で自分の力が正しく評価してもらえない
 K棟遠い, 5階も遠い
 グループ制
 発音を個人別で言うこと
 発音が悪かったときになぜ悪いのか理解できない
 リスニング力がつか不安
 パターン化

木曜2限 英語リーディング(工学部) The Powerful Reader Basicを使った多読授業

満足度 人数 満足度ポイント別分布 講師の感想と後半授業への課題

10p	4
9p	10
8p	13
7p	8
6p	5
5p	3
4p	0
3p	0
2p	0
1p	0



講師の感想と後半授業への課題

平均7.8でおおむね良い評価をいただいたようです。このクラスはリーディングといっても多読中心、タスク中心で運営しています。このため、「盛りだくさんで飽きない」「眠くならない」などの肯定的評価をいただきましたが、一方で「考える時間がない」「時間が足りない」という指摘もありました。後半授業では、タスクの量を若干減らして、さらに考えていただく時間を確保したいと思います。また、グループのメンバー入れ替えなども頻繁に行います。

なし

10p 9p 8p 7p 6p 5p 4p 3p 2p 1p

満足度

総人数 43

平均 7.8

コメント

満足点

先生の話が面白いためになる
自分の得点が分かりやすい
グループワーク楽しい
先生の英語が明瞭で聞き取りやすい
先生が解説などを英語で行うこと
TOEIC対策
英語による授業
和訳をさっと流すこと
明るい雰囲気
予習がそんなに不要
時間内にやることができ多く充実している
グループ学習
英語を聞いたり読んだりしている時間が他の英語のクラスよりかなり多い
難しすぎない
本当に英語をやっているという実感がある
眠くない
面白い
その場でがんばれる
やる気が出る
学生同士が仲良くなれる
楽しい点
先生が授業中に個人と英語で話してくれる
ヒアリングにも慣れてきた
要点をつかむ速読の練習が出来る
TOEICのボーナスがある
評価が明瞭
英語の授業
和訳より内容把握重視
適度な緊張感

不満点

先生の絵が下手
席をもっとシャッフルしてほしい
間違えたら他の人の点も下がる重圧
授業点のウェイトが低い
問題の説明が短い
質問するとき呼びにくい
遅刻したらいたい
時間に厳しすぎる
連帯責任
質問がうまく英語で出来ない
英語が多く会話についていけない
暑い
予習しなくなる
考える時間が短い
時々章を飛ばす
全てが点数化されること
ゆとりがない
TOEICチャレンジの平常点化は厳しすぎる
テキストの問題に納得のいかないものがある
時間通りに終わらず延長する
部屋が狭い
平常点がなかなか取れない
グループへの質問応答は平等に

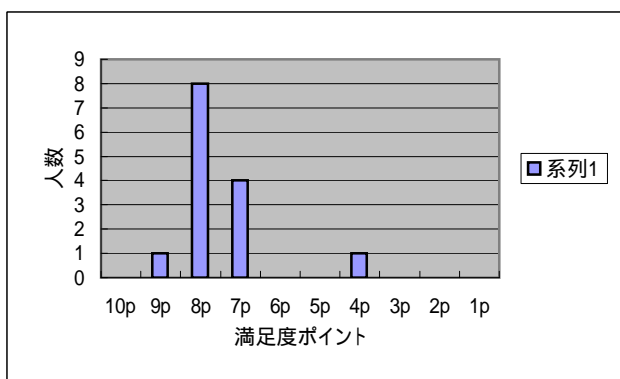
席が自由なこと
 自分で考えて英語を話す機会が多い
 質問に丁寧に答えてもらったこと
 先生に英語で質問できる
 授業時間が短く感じる
 教科書の本文が読みやすい

金曜1限 英語プロダクティブ(法・経学部:選択制)

Light Angleを使った英会話 + 英作の授業

満足度 人数 満足度ポイント別分布 講師の感想と後半授業への課題

10p	0
9p	1
8p	8
7p	4
6p	0
5p	0
4p	1
3p	0
2p	0
1p	0
なし	1



平均7.5ポイントでまずは肯定的評価をいただいたようです。とくに、1)メールを使った個人別添削、2)全体での合同添削、3)会話主体の授業、といった点について満足していただいたようです。また、このクラスには帰国学生などいますが、そうした友人と一緒に学ぶことで「刺激を受けた」という意見が散見されたのもうれしいことでした。一方不満点については、教科書に沿ってやっている中で中身が多すぎて焦点が曖昧になることへの指摘がありました。後半はボリュームを減らして個々のアクティビティの時間を長く取りたいと思います。あと、「もっと話したい」という痛切な要望が多く見られました。この点を踏まえ、後半授業で3分プレゼンを導入します。ご期待ください。

総人数 15
平均 7.5

コメント 満足点 不満点

眠くなく楽しい
 席を立ててクラスメイト英語で話す
 先生の英語の質問にその場で答える
 課題の添削
 英語を話す機会がある
 英作文の添削がためになる
 先生が面白く授業が面白い
 友達との会話
 先生が面白い
 英語を話す機会が他の授業よりは多い

日常会話で覚えておくべき表現をやってほしい
 上記を練習する時間をとってほしい
 英会話の時間が不足
 英語を話せる人とそうでない人のバランスが悪い
 1回の授業の内容を絞り込んで欲しい
 1限がづらい
 一人当たりの発言時間が短い
 教科書の会話例が面白くない
 K棟が遠い
 レベルが高い

常に何かをしているので眠くならない
 先生が英語で話すこと
 皆でわいわいという雰囲気
 日常会話の練習
 TOEICチャレンジ
 英語を話す機会が多い
 コミュニケーションができる
 英文添削
 英語への抵抗感が減る
 周りがすごく刺激があった
 受け身でない
 読む・話す・書くの難しさの違いが分かる
 英語を話すことができる
 先生の話
 中1くらいの英語の楽しかった頃を思い出す
 英語を使える
 目が覚める
 リスニングに有効
 集中力が続く

作文の点数基準がはっきりしない
 最初の緊張感が失われている
 文法軽視
 教室歩き回る
 しゃべりまくり、書きまくりたい

金曜2限 英語プロダクティブ(文・発達学部:選択制)

Light Angleを使った英会話 + 英作指導

満足度	人数	満足度ポイント別分布	講師の感想と後半授業への課題
10p	6		<p>平均8.3ポイントで非常に高い肯定的評価をいただきました。とくに、1)メールを使った個人別添削、2)全体での合同添削、3)会話主体の授業、4)TOEICチャレンジなどの点に満足していただいたようです。このクラスには帰国学生やかなり英語力の高い学生もいますが、そうした友人と一緒に学ぶことで「刺激を受けた」という意見が散見されたのもうれしいことでした。不満点については、教科書に沿ってやっているので中身が多すぎて「せわしない」という意見がかなり多くありました。後半はボリュームを減らして個々のアクティビティの時間を長く取りたいと思います。あと、添削の機会をもっと増やしてほしい、という意見がありましたので、後半はTAにも手伝ってもらって毎週ペースで対応していきます。また、「もっと話したい」という痛切な要望が多く見られましたので、後半授業ではプレゼンを導入します。あわせてご期待ください。</p>
9p	2		
8p	11		
7p	4		
6p	1		
5p	0		
4p	0		
3p	0		
2p	0		
1p	0		
なし	0		
総人数	24		

平均 8.3

コメント

満足点	不満点
英文添削 実際使える英語を学べる 楽しい 友達とのグループワーク 先生がユニーク 会話をたくさんできた 文章を書くトレーニングができた 添削丁寧 積極的に会話できる クラス全体に元気がある 今までの授業にはないドキドキ感がある 積極的にspeaking&listeningできる 実用的 授業が退屈でないので出席するのが楽しい 予習があまりいらぬこと TOEIC Challenge 全員でやる人のエッセイの添削 英会話 笑いが多くて雰囲気が良い 英語を学びたい仲間と出会えてうれしかった 先生が細かい配慮をしている 生の英語のイメージがつかめる メールの英作添削が丁寧で分かりやすかった 教え方が分かりやすい 気が付いたら90分が終わっている 宿題が適量 英語に積極的になった	添削の機会をもっと増やして欲しい せわしない 説明が少ない 先生が早口 先生が日本で話すことが増えた 教科書が高い 進度が速い 自由な題で話をする機会がない 時間に押されている感じ エッセイ難しい 英語が出来る人と出来ない人の差 90分みっちりやりすぎ 考える時間がない 先生の意見が極端 レベルの高いことを求めすぎ 生徒どうして話すときはどうしてでもいい加減な英語に

0. はじめに

学期終了時に行う授業評価だけでは、結果を当該学生に反映する機会がない。そこで、より直接的な授業改善に生かすため、2000年以降、授業期間内(およそ授業回数の半分が経過した段階)で自主的に無記名アンケートを実施している。質問項目は、1)授業の満足度(10点満点の点数評価)、2)授業でよかった点3点<箇条書き>、3)悪かった点3点<箇条書き>、4)後半授業での改善要望点3点<箇条書き>、となっている。

1. 概況

後期は4クラスを担当。月曜1限は英語の歌を聞き取る教材を使い、発音の変化パターンなどをカタカナを使って合理的に説明することをこころがけた。月3および木2は自然科学系の内容を扱った英語教科書を購読、毎回、内容説明の問題を20題ほど作成して授業内で回答させるスタイルをとった。木1は海外出版のリーディング教材を使用。日本語の訳などは一切なく、内容理解中心。

すべてのクラスにおいて、1)遅刻などの厳禁、2)グループ制によるアクティビティでの平常点評価、3)教員は原則として英語ですべて説明し、学生にも可能な限り英語で応答させる、4)得点は厳格に管理し、スコアレポートなどを発行する、5)TOEIC受験、ハブ室・コール室使用を推奨し、学生には活動に応じてボーナスポイントを与える、といった基本的方針で授業を行った。

2. 結果の一覧

時間帯	クラス種別	対象学生	回答数	平均満足点
月1	オーラル	経営学部1年	41人	8.1
月3	リーディング	理学部1年	41人	6.6
木1	リーディング	経営学部1年	38人	7.2
木2	リーディング	工学部1年	42人	6.8

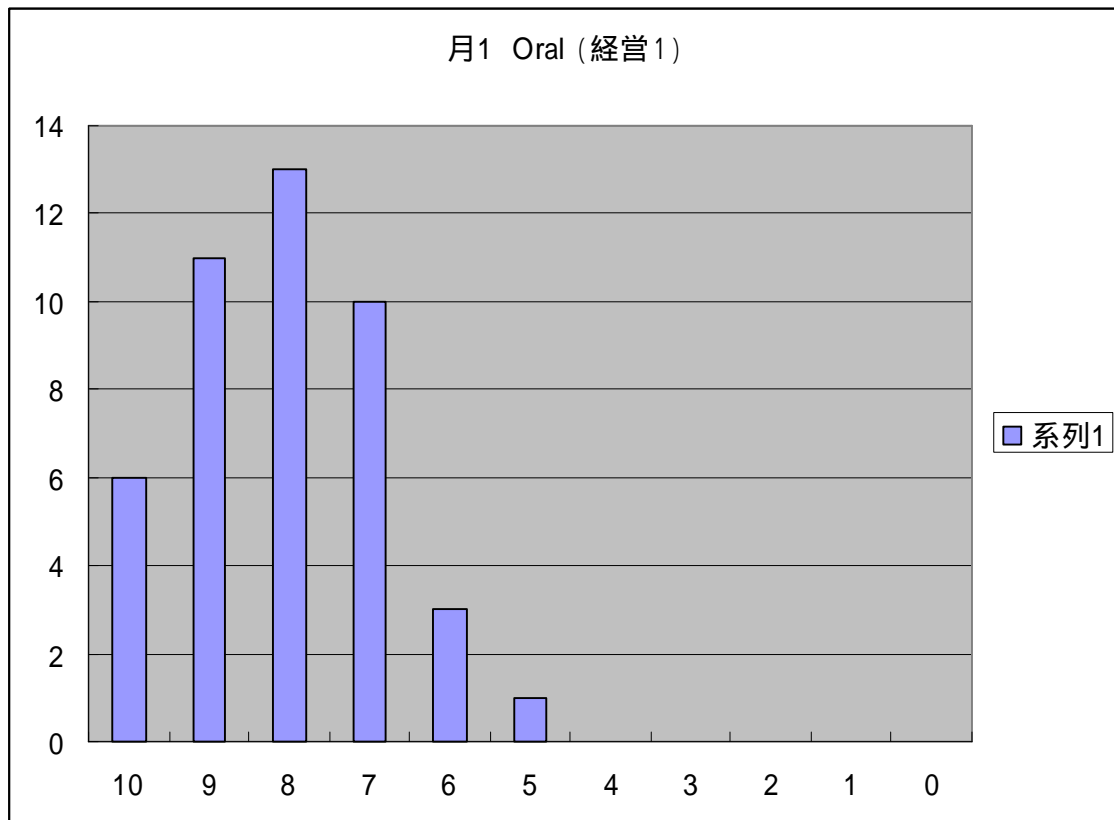
オーラル(経営)のクラスの満足度は高いが、リーディングは低めで、とくに自然科学の内容を扱った教科書を利用した月3、木2(理、工)の評価が低い。同じリーディングでも、木1(経営)は比較的点数が出ているので、教科書の問題か、学生の文理の差か分析が必要である。

来年度への課題としては、リーディングクラスの平均点を7点台に乗せていくことを心がけたい。神戸大の学生は比較的英語がよく読めるものが多く、そうした学生にとっては、英語の説明はまどろっこしいだけに感じられるのかもしれない。全般的な満足度を高めるためには、英語による授業という方針を維持すべきかどうか再考の必要があるかもしれない。

3. 個別的结果とコメントの詳細

以下に記載。

月曜1 英語オーラル(石川)
経営学部1年生, 41人
満足度平均 8.1



良い点

先生が明るくて面白い
グループ評価なのでグループと仲良くなれる
実践的
教官が常に英語で話すこと
英語の崩れ方を論理的に習うこと
みなで協力して点数を稼ぐこと
歌の穴埋めはよい
発音, リスニング主体の内容
TOEIC体験をしたこと
宿題がなくて楽
音楽を通した聞き取り
毎回のアクティビティの点数化
9時に鍵がかかってきちっと授業が始まる
ナチュラルな発音で英語が話せるようになる
先生の英語がききやすい
少人数単位で点数が決まるので気が抜けないこと
一つ一つが短くぱっと内容がきりかわっていくこと
グループなので暗くない
眠たくない
ホワイトボードの字が見やすい
発音のチェック

全員で授業をしている感じがする
歌を聴くのがよい
発音の仕方がわかりやすい
授業のテンションが高い
だらだらしないこと
遅刻厳禁なこと
学生全員が参加している感じがする
遅刻者がなく雰囲気が良い
全員に発音させること
英語力向上に役立つ
教員は英語で授業をするがその英語はわかりやすいので負担にならない
音読させるのはよい
みんなでやる発音指導
オーラルっぽい

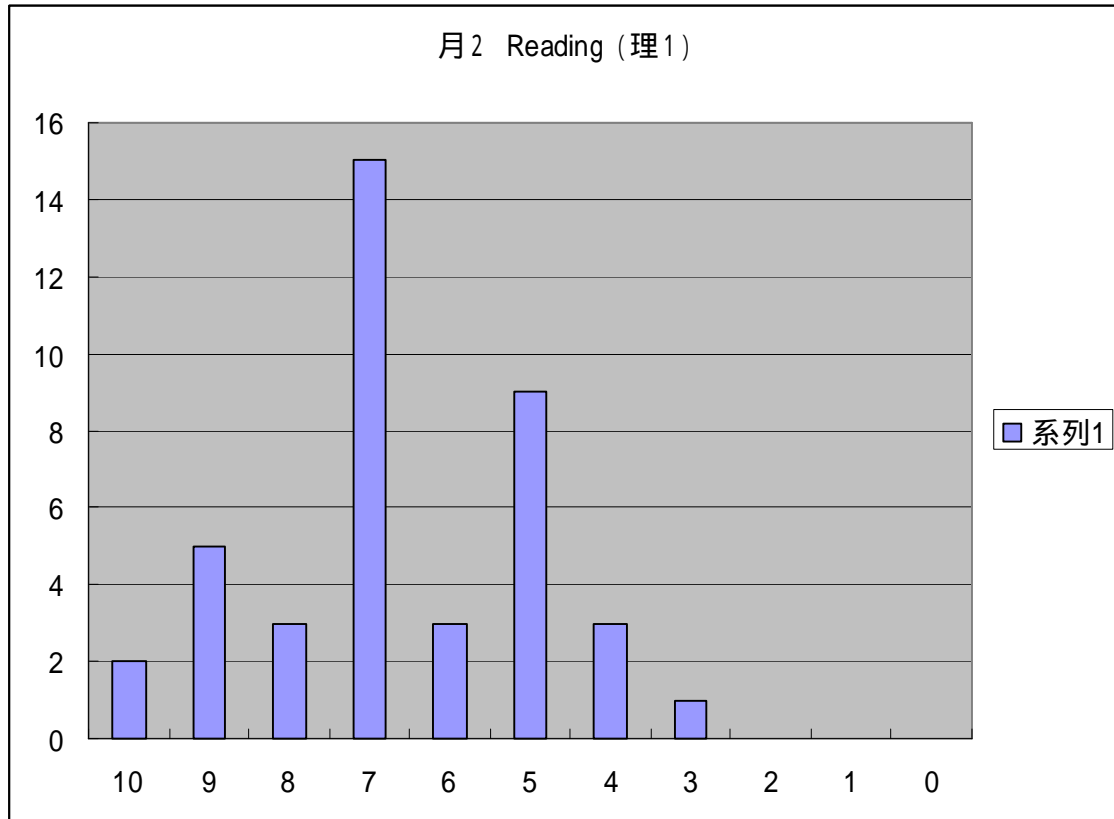
悪い点

カタカナ発音表記は正しいのか？
毎回出席しても平常点が7割ぐらいしかとれない
すべてが点数に換算される
最初の授業で英語しか話さなかったこと（印象悪い）
机が小さい
遅刻判定が曖昧
最初は遅刻は締め出しだったのに最近では得点 1/2 で入れている，これは不公平
発音のダイナミクスにこだわりすぎ
発音の簡略化は理屈が先にあるのではない
授業が9時ぴったりに始まること
グループのメンバーの能力により不公平
最後のリーディングで点数が削られると痛い
遅刻すると鍵を閉めて入れられないこと，遅刻対応が厳しすぎる
発音が下手でグループに迷惑をかけている
スピーチ恥ずかしい
遅刻に対してだんだん甘くなってきた（初志貫徹で）
個人の実力が点数に反映されない

要望点

スピーチ増やす
グループごとに英語ゲームとか
B z [C. Dion, Westif]を聞きたい
字幕なしで映画を見る
もっと英語を話したい
リスニングももっとやる
もっとTOEIC
場面ごとの会話など
教員のスーツのボタンがとれている
フルハウス（？）
遅刻しても半分でもいいからポイントを
TOEICの評価加算が厳しすぎ
プリントをやさしく配る

月曜2 英語リーディング(石川)
理学部1年生, 41人
満足度平均6.6



良い点

教科書が興味ある内容だった
先生が英語で話すこと
グループ作業
リスニングの力がつく
簡単な英会話が学べる
授業が面白い
英語を話す機会が増えた
先生の英語が聞きやすい
予定表を配ってそのとおりに授業が進行すること
TOEIC体験をしたこと
とにかく読まされること
アクティビティはポイントをおさえていて良い
楽しい授業でかなり理想的だった
TOEICの点数を加えられること
教員が大きな声ではっきり話すこと
点数を明確に知らせること
授業中にその場で質問してすぐ答えてくれること
CALL室の紹介
TOEICやHUBのボーナスポイント
全訳予習が不要であること
いやおうなく集中できる

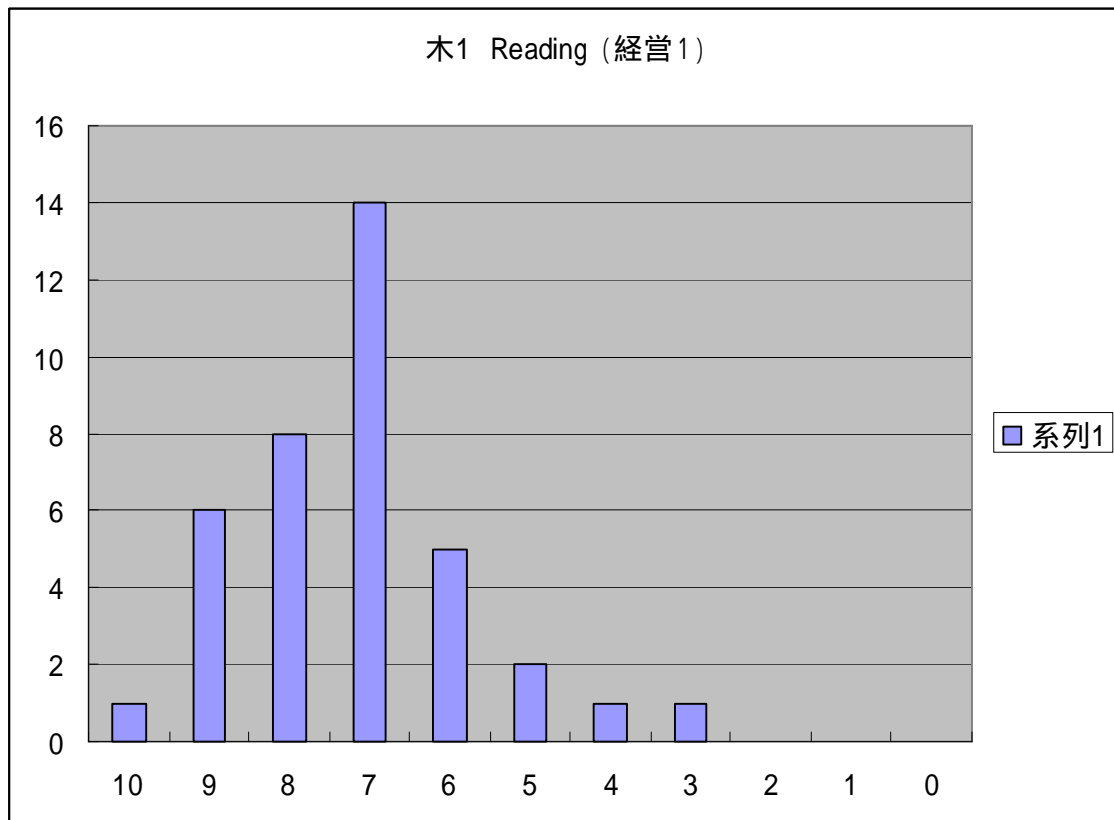
先生と話やすい
教材のレベルが適当
スピーチにコメントをくれたこと（ためになった）
授業のテンションが高い
内容理解に重点を置くこと
和訳不要
教員の英語がわかりやすい

悪い点
点数が厳しい
2回休んだら致命的
雰囲気，モチベーション
スピーチはいや
ミスをすると全員が悪くなること
設問がわかりにくい
点数にこだわりすぎ
教員が時々失礼な発言をする
点をはっきりつけるのはあまり好きではない
授業が延長になることが多い
授業が盛りだくさんすぎる
日本語と英語でチャンポンで話されると頭が混乱する
スピーチの時間が短い
グループで責任重くて胃が痛い
答え合わせの時間が短い
場所によって先生の来る回数が少ない
グループの分け方で点数に差がつきすぎる
班を変えたい
教科書簡単すぎる
第1回目のクラスの印象がすごく悪かった
スピーチ（ねたがない）
精読的な力がついたかどうかわからない
突然英語で聞かれても答えられない
グループメンバーに足を引っ張られる
紙に書く時間が短い
質問が意味不明なことがある
先生の日本語が変
時間が足りない
グループの人数が不平等
TOEICチャレンジを点数に入れること
何か日本などを差別している気がする
英語を理解できるようになった気がしない
答えに納得いかないことがある

要望点

もっと平常点を，ボーナス問題など，単位取得を楽に，延長はやめてほしい，会話の要素を増やしてほしい，席替え頻繁に（出来れば毎回），完全な all-English で，テストの内容を教えてほしい，問題数を減らす，グループ分けの工夫を，もっとゆっくりやる，平常点の計算方法の説明をもう一度やってほしい，グループを自由につくりたい

木曜1 英語リーディング(石川)
経営学部1年, 38人
満足度平均7.2



良い点

- 楽しく授業が受けられる
- 日本語基本でなく英語基本であること
- グループワークで他の人の意見と交換できること
- カルガリー大学とのメール交換
- リスニングの練習にもなった
- きちんとした授業だと思った
- 授業の話題に関する興味深い話が聞けた
- TOEIC体験が出来たこと
- 先生が英語で話してそのあと日本語で解説すること
- 得点をはっきりしている
- 退屈しない
- メール交換で英語を書くことが義務化されて良かった
- グループワークは一人の負担が下がって良かった
- ボーナス問題
- 平常点アップのチャンスがあったこと
- 参加型
- ただ出席するだけでなく毎回自分の力で点を稼いでいくこと
- グループの連帯責任制
- 先生の英語が聞きやすい
- 毎回集中できる
- ゲーム的要素がよい

授業がスムーズで中だるみしない
怠けている人が少ない
頭を使って考える問題がある
前評判が悪く心配だったが案外楽しめている
英語による説明
株予想やタバコ銘柄あてなどのクイズ的要素
点数が明示されること
テキストよかった
ハブ, CALLの紹介
予習や宿題をやらざるを得ないシステム
エキサイティング
TOEICを薦めてくれたこと
グループで友人が増えた
授業の流れがはっきりしている
予習で有る程度の英文が読める
雰囲気良かった
メール, 会話, など多彩だった
授業が大体英語なので英語を聞く機会が増えた
何回休んでもテストが受けられること

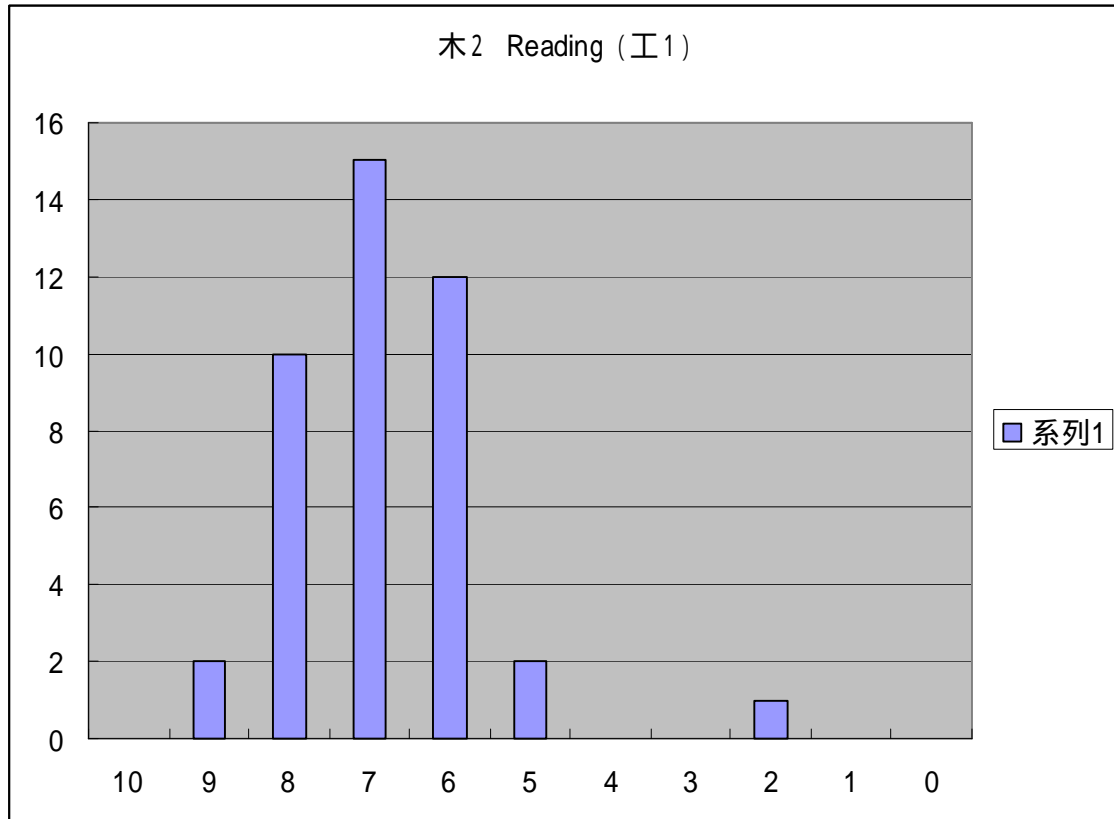
悪い点

カルガリーとのメール(相手がやる気がない)
インターネット活用
出席が厳しい
朝一時間目で英語の質問がしにくい
面白いとは思わない
寝れない
英語の構文解説などもしてほしい
グループなので「まじめにやって馬鹿を見る」ことがあった
Guided Summaryで単語を穴埋めにしてしまうこと
風邪で休んでも平常点がなくなる
メールはパソコンが苦手
平常点のつけ方が厳しい
記号ばかりで訳がない
本文の訳がほしい
メールが難しい
個人の点がグループに依存すること
本文の読解をしてほしい
グループが不公平
先生の発音が悪い
解説が少ない
TOEICトライアル40点はきつい
教科書の問題に曖昧なものがある
同じグループが続いて点数に偏りが生じたこと

要望点

電車の遅れなどでも遅刻が許されないことはなんとかならないか, もっとTOEIC
映画など, 教科書以外も使ってほしい, 平常点の割合を高める

木曜2 英語リーディング(石川)
工学部1年, 42人
満足度平均 6.8



良い点

- ほとんど英語で話すこと
- グループでフォローできる
- 授業内容が充実
- 得点が明瞭
- 目的が明瞭
- 授業が苦痛でない
- 答えが正しいかチェックできる
- 先生が英語を多く使う
- グループワークで個人負担が軽い
- TOEIC対策をしてくれたこと
- 進み具合
- 自分の点数がよくわかること
- 雑談があること
- 実際に英文が読めること
- 学生にじかにとりくませること
- 居眠りのしようがないこと
- 講義形式でなく演習形式であること
- 評価明瞭
- 途中のスコアレポート
- 毎回アクティビティを提出, 採点すること
- おもしろい

英語の会話があること
授業がスムーズなこと
問題を意識して英文を読めること
教科書が意外におもしろい
グループで楽しく出来ること
眠くない
1 授業できれいに完結すること
リーディングだがオーラルの力もつく
先生が教室を歩き回ること
生の英語がたくさん聞ける
アットホームな感じ
教科書を使うこと
受けがいが有る
予習が出来る

悪い点

TOEIC 模試の配点ウェイトが多すぎる
公欠扱いがないのはひどい
グループワークなので担当以外がおろそかになりやすい
机といすがくっついていること
プリントの設問がまずい
グループが自由に作れない
グループのため点にばらつき
説明が足りない
時間が足りない
役に立つのか疑問
問題が多い
まれに言っていることが理解不能
遅刻できない
延長する
グループのせいで点がさがった
グループ人数のばらつき
どんな状況でも休めないこと
英語で質問できなくてどつぼにはまっていくこと
英語の読み方などを教えていない
英語力が向上している感じがしない
授業の最初の導入が長すぎる
教員が英語ばかり話す
予習量が多すぎる
評価シビアすぎる
教員の英語の発音や言い回しがおかしいときがある
勝手にグループ分けされたこと、予習してきてもやる気のない人がいると腹が立つ

要望点

評価が厳しすぎる、回答を書く時間を長く、解説をゆっくり、英文の読み方についての説明、問題を減らす、テストを簡単に、単位がほしい